平成26年 3月発行
LIBERAL&DEMOCTATIC
自由民主

自由民主党本部
郵便番号 100−8910
東京都千代田区永田町1−11−23
電話 東京 03 (3581) 6211 (代表)
自由民主党ホームページ URL http://www.jimin.jp/

群馬県議会
自由民主党
金井やすお事務所
〒378-0043
沼田市東倉内町771
TEL 0278-22-2771
FAX 0278-22-2770

号外

自民党県連へ要望書提出

県内の被害状況を取りまとめ 即座に国・県へ伝達

自民党県議団 豪雪被害対策本部設置！

平成26年2月14・15日の豪雪により、被害に遭われた多くの皆様に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

今回の豪雪は、本県だけでなく首都圏全域で、生活インフラをはじめ主要道路網までも寸断し、孤立集落の発生など国民生活に大打撃を与えました。

県内主要産業である農畜産業や観光業をはじめ、全ての産業に甚大な被害を与えた緊急事態に対し、自由民主党県議団は、いち早く「豪雪被害対策本部」を設置し、市町村で発生した被害状況、被災者の声・要望を聞いて参りました。

豪雪の被害で倒壊したハウスは、県内で約1万3,000棟超、農業施設再建費は現時点で250億円とも見込まれています。自民党では補正予算を含め更なる保証制度の確立を求めています。

大澤知事への要請事項（抜粋） 平成26年2月26日

- ■激甚災害の早期指定をはじめ災害復旧・再建事業の手厚い支援が受けられるよう国に対し働きかけること
- ■群馬県農漁業災害対策特別措置条例の早期適用と共に大胆な財政措置により復旧・再建の支援を図ること
- ■被災農家・事業所への支援体制強化
- ■農畜産物被害による収入減少に対する支援措置を講ずること
- ■除雪マニュアルの構築
- ■公共事業予算の安定確保
- ■県保有除雪機械の増加・適正配備
- ■除雪対策における地元建設業の地位の向上
- ■中小企業・小規模事業者、商店街組合等における経営再建に向けた生産設備やサービス提供設備等に対する充分な補助策の創設
- ■観光業が被った宿泊予約キャンセル等による収入減の補填策並びに、春の観光シーズンの前に、観光キャンペーン等誘客策の実施

自民党と国・県・市町村で進める『大雪被害支援策』（25・26年度補正予算）

平成25・26年度補正予算で２段階支援

■ 農業被害対策

○被災農業者向け経営体育成支援

- 被災した農業用ハウス、畜舎等の復旧に要する経費、国庫補助率50%＋県と市町村で40%を上乗せ
- 撤去は定額補助（国：地方（県・市町村）＝1：1）

＜定額助成の単価＞

	摘　　要	円／㎡	1反当りの助成金
①	被覆材がガラスのハウス	1,200円／㎡	120万円
②	被覆材がプラスチックで骨材が鉄骨のハウス	880円／㎡	88万円
③	被覆材がプラスチックで骨材が鉄骨でないハウス（自力撤去以外）	290円／㎡	29万円
④	③と同じハウス（自力撤去）	110円／㎡	11万円

助成対象者 ・・・ 今冬の大雪による農業被害により、農業用施設等が被災した者(市町村から被災証明を受けていること)であって、地方公共団体による支援や融資を受けて、被災施設の復旧等、又は倒壊したハウス等の撤去を行うことにより農業経営を継続しようとする農業者

支援対象 ・・・ (1) 農産物の生産に必要な施設の復旧又は気象災害による農業被害前の当該施設の取得
(2) 農産物の生産に必要な施設を修繕するために必要な資材の購入
(3) (1)と一体的に復旧し、又は取得する附帯施設の整備
(4)倒壊した農産物の生産に必要な施設の撤去

○大雪被害緊急対策資金への利子補給

- 利子補給率：0.75%

○農業災害対策補助

- 次期作付けに係る種苗購入費等の補助

○畜産緊急支援対策

- 畜舎等の損壊により死亡した家畜類の運搬・処分、畜舎撤去費を補助

■ 中小企業、観光業対策

○経営サポート資金(災害復旧関連要件)の融資枠拡充及び金利引き下げ

- 被災した工場、事務所、店舗等の事業用資産の復旧に要する資金について、融資枠を拡充するとともに、金利を引き下げ
  融資枠拡充：８億円
  金利引き下げ：現行1.9%→1.3%　（0.6%引き下げ）

○観光に対する支援

- 旅館関係者等と協働の首都圏旅行エージェントに対する誘客キャラバンや大規模イベントへの群馬ブース出展による観光プロモーションの実施

○その他

- 設備等を被災した中小企業者で、国の「ものづくり・商業・サービス革新事業補助金」の活用が可能な事業者に対しては、同補助金の活用を支援

連絡先　自民党群馬県連豪雪被害対策本部
☎ 027-223-1515

群馬県議会議員

金井やすお 県政報告レポート Vol. 10

自民党県議団県政報告

一般質問を行いました!

平成26年 2月24日

5度目の登壇!!

◇ 平成26年度　主な新年度予算案 ◇

～平成26年度県民の暮らしはこう変わります～

	項　目	内　容	今まで → こう変わります
子育て支援	保育所緊急整備	民間保育所の施設整備に対する補助	保育所24箇所の増改築等により、合計400人の定員増
	学童保育	放課後児童クラブ(学童保育)に補助	291か所 → 296か所 中核市（前橋市、高崎市）分を除く
		放課後子ども教室推進等	54教室（18市町村） → 54教室（19市町村） 中核市（前橋市、高崎市）分を除く
医療	災害医療コーディネーター等	地域災害医療コーディネーター等の設置	１人 → ２８人
	先天性風しん症候群予防対策	先天性風しん症候群の予防のために、風しんの抗体検査を実施	妊娠を希望する女性を対象に、風しんの抗体検査を実施
福祉	高齢者施設整備	特別養護老人ホーム整備	9,787床（整備中含む） → 10,263床（県整備360床，市町村整備116床）
	障害者の「働く場」の強化対策	障害者就労施設等で働く障害者の工賃を向上	個々の障害者就労施設等で注文に対応 → 複数の障害者就労施設等で受注する「共同受注窓口」を設置
環境	大気汚染監視施設整備運営	PM2.5について、観測を強化	・6測定局 ・注意報発令区域2区域 → ・9測定局に加え、移動観測車による測定を実施 ・注意報発令区域6区域
	群馬緑の県民基金事業	ぐんま緑の県民基金を活用して森林環境の保全を推進	○現行の県民税に上乗せし、負担いただくことで、以下の事業に取り組む。 ・ぐんま緑の県民基金を活用し、条件不利な奥山や水源林などを整備 ・手入れが遅れている里山や平地林等の整備を支援 ・ボランティアや森林環境教育を推進
教育	就学のための給付金（公立・私立）	低所得者に対して、奨学のための給付金を交付	交付なし → 低所得者に対して年額38,000円～138,000円を交付
安心・安全	動物愛護拠点施設整備	玉村町に動物愛護センター（仮称）を設置し、これを拠点として動物愛護業務の推進を図る。	動物愛護センター（仮称）を玉村町に建設 （平成27年4月開所予定）
	旅館ホテル耐震診断補助	耐震診断義務化対象となる県内の旅館ホテルに対して、耐震診断費の一部を補助	大規模な旅館ホテルの耐震化を促進
	県立学校の耐震化	地域防災拠点として利用が見込まれている県立学校の耐震化を推進	・平成25年度2月補正予算に計上した分を含め、20棟を耐震化 （高崎工業高校建築土木科棟、伊勢崎工業高校実習室まど） ・技術基準に適合しない屋内運動場等20棟の吊り天井等を撤去
交通	通学路歩道整備	子供の交通事故をなくすための歩道整備	通学路の指定されている県管理道路(665km)のうち、歩道等が整備されている割合は77%(512km) → 通学路の歩道新設工事を63箇所で実施 新たに14kmの歩道を整備
	舗装の修繕	幹線道路、観光道路や生活道路の舗装を修繕	舗装がひび割れたり、凹凸で修繕の必要な延長は約220km → 約80kmの修繕を実施
その他	運転免許証即日交付窓口拡大	総合交通センターのほか８警察署で実施している即日交付を渋川警察署においても実施	９か所 → １０か所（渋川警察署を追加）